

## (第4回)契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年10月15日
契 約 業 者 名	洋伸建設株式会社
契 約 業 者 の 住 所	広島市中区上八丁堀4番1号
工 事 の 名 称	福山港箕島地区岸壁(-12m)築造工事(その9)
工 事 場 所	原契約のとおり
工 事 区 分	港湾土木工事
工 事 概 要	別紙のとおり
工 期 ( 自 )	原契約のとおり
工 期 ( 至 )	原契約のとおり
変 更 前 の 契 約 金 額	263,542,298円(税込)
変 更 金 額	59,950,000円(税込)
変 更 後 の 契 約 金 額	323,492,298円(税込)
変 更 理 由	別紙変更理由書のとおり

## (別紙)

工事名称	規格・形状寸法	単位	数量	参考数量	摘要
岸壁(-12m)					
構造物撤去工					
撤去工				原契約のとおり	
上部工					
上部コンクリート		m	196.41	かき落とし 482m <sup>2</sup> 鉄筋 9,238kg フレア溶接 281m 型枠 624m <sup>2</sup> 伸縮目地 23m <sup>2</sup> コンクリート 464m <sup>3</sup> 均しコンクリート 35m <sup>3</sup>	
裏込・裏埋工					
裏込工					
裏込材	流用材	m	179	357m <sup>3</sup>	
裏込材①	フェロマンガンスラグ	原契約のとおり			
裏込材②	フェロマンガンスラグ				
裏込均し	±5cm	m	176.6	509m <sup>2</sup>	
裏込均し①	±20cm	m	155.9	487m <sup>2</sup>	
裏込均し②	±20cm	m	0	0m <sup>2</sup>	
不陸整正		m	159.5	166m <sup>2</sup>	
防砂シート①		m	155.9	565m <sup>2</sup>	
防砂シート②		m	0	0m <sup>2</sup>	
防砂目地板		箇所	9	29m	
土工					
路体盛土		m	155.6	9,128m <sup>3</sup>	
路床盛土		m	153.6	2,567m <sup>3</sup>	
舗装工					
上層路盤	原契約のとおり				
コンクリート舗装					
目地					
舗装止め		m	207.6	コンクリート 24m <sup>3</sup> 型枠 209m <sup>2</sup> 伸縮目地 8m <sup>2</sup> 基礎碎石 89m <sup>2</sup>	
碎石舗装	T=20cm, Rc=30	m <sup>2</sup>	3,644	728m <sup>3</sup>	
仮設工					
仮設フェンス設置管理		式	1		
大型土のう製作設置		式	1	101 個	
防砂シート		m	36	181m <sup>2</sup>	
工事名称	規格・形状寸法	単位	数量	参考数量	摘要
共通仮設					
安全		式	1		
技術管理		式	1		

## 変更理由書

1. 工事名 福山港箕島地区岸壁(-12m)築造工事(その9)
2. 工期 令和7年4月16日～令和8年1月16日
3. 請負金額  
当初 242,000,000円  
変更1回 242,000,000円 ※指定部分工期の変更のみ  
変更2回 247,812,298円  
変更3回 263,542,298円
4. 変更理由  
本工事は、福山港箕島地区岸壁(-12m)の構造物撤去工、上部工、裏込・裏埋工、土工及び舗装工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。
- 1) 上部工：控え上部工（標準部）構造の変更  
先行工事で施工した鋼矢板及びタイ材の変位が確認されたため、控え上部工（標準部）の構造を変更する。
- 2) 裏込・裏埋工：防砂シート取り止め及び防砂目地板の追加  
裏込材の吸い出し防止対策を見直したため、防砂シートを取り止めて防砂目地板を追加する。
- 3) 裏込・裏埋工：仮置場及び裏込材の二次運搬の追加  
裏込材の仮置場所を確保するため、新たな仮置場を追加し、仮置場から作業ヤードまでの二次運搬を追加する。
- 4) 仮設工：仮設フェンス設置・管理の追加  
施工手順の見直しの結果、仮設フェンス設置・管理を追加する。
- 5) 土工：路体・路床盛土の材料変更  
他工事からの流用土について、使用不可であることが判明したため、路体・路床盛土の材料を変更する。
- 6) 土工：路体・路床盛土の吸い出し防止措置の追加  
終点部の路体・路床盛土の崩壊の危険性があるため、路体・路床盛土の施工範囲を変更し、終点部に吸い出し防止措置を追加する。
- 7) 舗装工：終点部の舗装止めコンクリートの追加及び碎石舗装範囲の変更  
終点部の舗装工の崩壊の危険性があるため、コンクリート舗装の終点部に舗

装止めコンクリートを追加する。また、これに伴って碎石舗装の範囲も変更する。

- 8) 共通仮設：施工実態調査及び間接工事費等諸経費動向調査の追加  
施工実態調査及び間接工事費等諸経費動向調査の対象工事となったため、調査を追加する。
- 9) 舗装工：コンクリート舗装施工方法の変更  
現地状況を踏まえ、コンクリート舗装の施工方法を大型機械舗設から簡易機械舗設に変更する。